

まいにち編集会議中!

広報きもべつ編集工房では、
広報についてのご意見ご感想、
取材&掲載依頼など
広くお待ちしております。
編集工房、もしくは
役場総務課企画室まで
お気軽にご連絡ください!



手 作りの
鳳凰が取り
付けられた、
こども神輿。

双 葉神社祭には鉢巻を締めた「まつり犬」も
参加し、おまつり気分を盛り上げました。



札 幌喜茂別会との交流合同温泉ツアー



8 月27日(月)には尻別地区(国道276号沿い)にある
「庚申堂」にて祭祀が行われました。農神として昭和2年
(1927年)秋に建立されたお堂。

石碑には「見ざる・聞かざる・言わざる」の三匹の
小さな猿が掘られ、穴をあけた小石に紐や針金を
通したものが供えられています。これは耳・鼻・目
などの病気が治るよう祈願が込められているそう。
石碑の上には願い主の身代わりをするという、
赤い小さなお人形さん(さるぼぼさん)も
供えられています。小さなお堂ですが、
交通量の多い国道沿いで、
通行する車の安全も見守っ
ているようです。

